



The Supporters Times

サポーターズタイムズ



衆議院議員 秋葉賢也 政策・活動レポート

消費者の利益の擁護と増進に努めます!



10月20日に臨時国会が召集され、この度、衆議院の消費者問題に関する特別委員会の委員長に就任しました。この委員会は、立法府として、消費者の利益の擁護及び増進等に関する総合的な対策を樹立するために設置されています。

政府の消費者行政は、司令塔の役割を担う消費者庁を中心に、多くの省庁が関係しています。消費者庁が所管している法律だけでも、消費者基本法、特定商取引法、景品表示法など38本あり、その範囲也多岐にわたっています。

そうした中でも、主な政策領域としては、消費者の生命、身体の事故や財産被害を防止するため、安全、取引、表示のそれぞれについて、法と証拠に基づき、悪質事業者への行政措置や、消費者への注意喚起等を行っています。これに加え、地方の消費者行政への支援や、消費者の自立を促す消費者教育なども行っており、国民の生活に密着した取組を行っています。また、消費者と事業者の協働の観点から、食品ロスの削減や消費者志向経営の推進にも取り組んでいます。

消費者庁自体は400人程度の体制ですが、国民生活センターや地域の消費生活センター(全国1136市町村、消費生活相談員3,313人、関係省庁、事業者団体などと連携し、より大きな枠組みで消費者課題への対応を効果的に進めて参ります。

全ての人は消費者であり、消費者の行動は経済社会に大きな影響を与えます。我が国では2004年に消費者基本法の基本理念に「消費者の権利」を位置付け、自立する消費者の権利を守る法律としました。消費者の権利は、1962年に米国のケネディ大統領が提唱した「消費者の4つの権利(安全である権利、選択する権利、知らされる権利、意見を聞き入れてもらう権利)」(1975年にフォード大統領が消費者教育を受ける権利を追加)や、1982年に国際消費者機構(CI)が提唱した「消費者の8つの権利と5つの責任」(*)が基礎となっています。2009年に設置された消費者庁にも、これらの理念がしっかりと受け継がれています。

他方、高齢化や孤独・孤立問題等を背景とする消費者の多様化や、デジタル化の進展等を背景とする社会情勢の変化など、消費者を取り巻く環境には、今、大きな変化が起こっています。これらの変化に伴い生じる消費者をめぐる課題、特に消費者の脆弱性への対応が重要となっています。

以上の大きな流れを視野に入れながら、立法府の立場から消費者政策を力強く後押しし、強い消費者の実現、さらには日本社会経済の持続可能な発展を図るべく、与えられた職務を精一杯努めて参ります。

※「消費者の8つの権利と5つの責任」(1982年)

(1) 消費者の権利

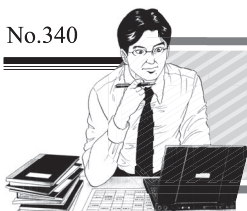
- ①生活のニーズが保証される権利
- ②安全への権利
- ③情報を与えられる権利
- ④選択をする権利
- ⑤意見を聴かれる権利
- ⑥補償を受ける権利
- ⑦消費者教育を受ける権利
- ⑧健全な環境の中で働き生活する権利

(2) 消費者の責任

- ①批判的意識を持つ責任
- ②主張し行動する責任
- ③社会的弱者への配慮責任
- ④環境への配慮責任
- ⑤連帯する責任

衆議院議員 秋葉賢也

確かな実現力! 秋葉賢也は走り続けます!!



秋葉けんや 国政レポート

第212回国会スタート! 衆・消費者問題特別委員長に就任

10月20日に召集された令和5年臨時国会の冒頭で、秋葉代議士は、衆議院消費者問題特別委員長に就任致しました。『消費者問題特別委員会』は、消費者の利益の保護と増進に関わる総合的対策と関連法案について審議を行うために、令和4年の通常国会で設置された特別委員会です。

就任に際し、秋葉消費者問題特別委員長は「同委員会での円滑な審議を進めて参りたい。」と、抱負を語っておりました。

今国会は12月13日までの55日間となります。



働きたい意欲を持つ高齢者の皆さんを支援!

高齢者の割合が日本の人口の29.1%、65歳以上の就業者数は912万人に達しています!

政府は、働いて社会に貢献したいという高齢者の皆さんを支えるための支援策を用意していますので、是非ご活用下さい!



助成金 政府が高齢者の就業を推進する企業を財務的に支援

65歳超雇用継続雇用促進コース

企業が65歳以上への定年年齢の引き上げ、定年の定め廃止、希望者全員を対象とする66歳以上の継続雇用制度の導入等を実施する企業へ助成金を支給

高齢者評価制度等雇用管理改善コース

高齢者向けの雇用管理制度の整備等を実施する企業へ助成金を支給

高齢者無期雇用転換コース

50歳以上且つ定年年齢未満の有期契約労働者を無期雇用労働者に転換する企業に助成金が支給される制度

ハローワークの生涯現役支援窓口における高齢者の就労支援

全国300のハローワークで実施中!

シニア世代の採用に意欲的な求人情報の提供

多様な就業ニーズ等に応じた情報提供

シニア世代に適した、各種ガイダンス・職場見学等の実施

お近くの窓口

助成金の窓口：宮城労働局(助成金コーナー) TEL 022-299-8063

高齢者の就職支援窓口：ハローワーク仙台 TEL 022-299-8811



『東日本大震災 学生用リーフレット』が完成!

復興大臣在任中、その記憶と教訓を次世代へ伝える重要さを強く訴えた秋葉代議士のもとに、復興庁復興知見班作成の『東日本大震災 学生用リーフレット』が届きました。

震災の基本情報を知り、被災地訪問を通じた防災意識の向上を願い作成されたものです。是非、学生の皆さんにご活用頂ければ幸いです。



11月は「乳幼児突然死症候群」対策強化 月間



乳幼児突然死症候群(SIDS)は、11月以降の冬期に発生しやすい傾向があり、政府(厚労省)は、毎年11月をSIDSの対策強化月間と定め、SIDSに対する社会的関心を高めるため、発症率を低くするポイント等の普及活動を進めています。SIDSは、何の予兆や既往歴がないまま乳幼児が死に至る、現在も原因がわからない病気ですが、**SIDSの発症率を低くする3つのポイント**を、厚労省が示しておりますので、乳幼児の尊い命を守り育て続ける為に、是非、ご活用下さい。

☐ **1歳になるまでは、寝かせる時はあおむけに寝かせましょう。**

SIDSの発症率が、乳幼児をうつぶせに寝かせた場合の方が高いことが研究者の調査から明らかになっており、また睡眠中の窒息事故防止のためにもあおむけに寝かせるのが有効です。

☐ **出来る限り母乳で育てましょう。**

母乳で育てられる赤ちゃんの方がSIDSの発症率が低いという研究が報告されております。是非、母乳育児を進めましょう。

☐ **たばこをやめましょう。**

たばこはSIDS発症の危険因子とされており、妊娠中の喫煙がお腹の赤ちゃんの体重を増えにくくし、呼吸中枢にも好ましくない影響を及ぼします。赤ちゃんや妊婦がいる環境での喫煙はやめましょう。

乳幼児健診の対象が拡大します!

政府が進める『こども政策』で、新たに公費で賄う乳幼児健診の対象の拡大が示されました。乳幼児健診の対象拡大に必要な予算の迅速な成立を実現して参ります!



乳幼児健診の対象
(無料)



現 状

1歳半児、3歳の児童(義務)
3~6か月、9~11か月児も可能



新たな対象

1か月児、5歳児

石油ストーブ安全大作戦や「トラッキング火災」防止を進めましょう!

部屋を暖かく快適にしてくれる石油ストーブや石油ファンヒーター等の事故が、シーズン初めの11月頃から多く発生しており、政府(消費者庁、経済産業省)は、**5つのポイント**を示して火災事故の防止を呼びかけております。

また、電気ストーブ等については、消防庁が「トラッキング火災」の防止を呼びかけております。

是非お気を付けください。

① **ほこりがたまっていれば取り除きましょう!**

② **耐震自動消火装置が正しく作動することを確認しましょう!**

石油ストーブの燃焼筒が正しく取り付けられているかを確認しましょう!

③ **燃料は新しい灯油を使いましょう!**

昨シーズンの灯油は使わない。ガソリンの誤給油防止対策を!

④ **カートリッジタンクの給油口蓋が閉まっていること、漏れがないことを確認しましょう!**

PSCマークの付いた製品は、閉止音、目視等で給油口蓋が閉まっていることが確認できる機能を有しておりますので、購入時には是非、ご活用下さい。

⑤ **機器と周囲の壁や可燃物との間に十分な距離があることを確認しましょう!**

【活動ブログ】 www.akiba21.net 【ツイッター】 @akibakenya 【フェイスブック】 衆議院議員 秋葉賢也

検索

秋葉賢也代議士

Active Photographs

アクティブ10月フォトグラフ

「学びの多様化学校」を視察・懇談



今、小・中学校の不登校児童生徒数は約25万人で、9年連続で増加し、過去最多となっています。1,000人当たりの不登校児童生徒数は25.7人ですが、実は宮城県は30.3人と多く、全国ワースト2位なのです。このため文科省は、不登校の児童生徒の実態に配慮した特別の教育課程を編成して教育を実施する不登校特例校を全国に300校設置することになっていますが、まだ24校しか開校しておらず、設置促進の支援策や特に私立学校の授業料負担への支援など、対策の拡充が必要不可欠です。

貞山運河を船上から視察



「四ツ谷用水」や「貞山堀」は仙台の歴史的遺産です。国交省は、水辺を生かして地域の賑わい創出を目指す取り組み「かわまちづくり」を創設。親水護岸などのハード整備のほか、地域のニーズに応じて、ソフト対策の両面からの支援を行います。具体的には「貞山堀」での舟運事業、SUPやカヌー、自転車ツアー、アクアイクニスのある藤塚地区と対岸にある「かわまちてらす閑上」との間を結ぶネットワークの形成等、貞山運河を軸としたエリアの一体感の創出と回遊性の向上を実現していきます。

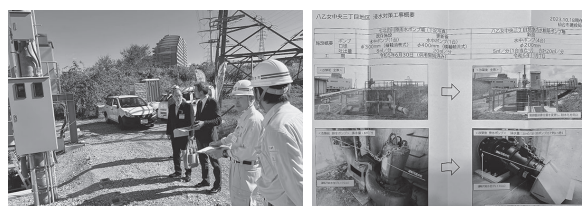
タウンミーティング

(国政報告会)

- 11月25日(土) 17:00** 若林区 今泉公開堂
(今泉2-9-71八坂神社内)
- 11月25日(土) 19:00** 泉区 南中山市民センター
(南中山2-24-12)
- 11月27日(月) 19:00** 宮城野区 高砂市民センター
(高砂1-24-9)

※感染予防対策等に留意して実施します。

八乙女中央3丁目地区浸水対策工事の成果



住民は台風や大雨が降るたびに浸水被害に悩まされてきました。このため既存の雨水ポンプ場の耐水化を向上させ、運転可能水位を下げるとともに毎分8㎡から20㎡へ排水能力を強化しました。さらに内水排除のポンプ場(水中ポンプ4台)を新設し、いつでも稼働できるようになりました。地元の市議会議員と県議会議員との共同作業によって仙台市にご理解を頂いた成果のひとつです。

陸上自衛隊東北方面総監部の創隊63周年記念行事、観閲式に参列



24時間365日、わが国の領土、領海、領空は、断固として守り抜く。その強い決意を持って、厳しい安全保障環境の下、この困難な任務を黙々と果たす隊員の皆さんに心からの感謝の意を表します。

～ kenya's PLOFILE ～

- 昭和37年7月3日宮城県丸森町生まれ。寅年・蟹座・A型・180cm・70kg。
- 角田高校を経て、中央大学法学部卒業、東北大学大学院法学研究科博士課程前期修了(法学修士)、同法学研究科博士課程後期満期退学。
- (財)松下政経塾卒塾(第9期生 宮城県初)を経て、宮城県議会議員(3期)、総務大臣政務官、厚生労働副大臣および復興副大臣、衆議院環境委員長、内閣総理大臣補佐官、復興大臣・福島原発事故再生総括担当を務める。現在、衆議院議員(7期連続当選)。
- 母校の中央大学商議員や保護司を務める。東北医科薬科大学講師、宮城大学講師、仙台青葉学院短期大学講師などを歴任。



秋葉賢也
事務所
www.akiba21.net

〒981-3121 仙台市泉区上谷刈4-17-16
Tel 022(375)4477 Fax 022(375)0057
購読料 年額10,000円 自由民主党宮城県第二選挙区支部

※ お願い 本紙「サポーターズタイムズ」を是非ご購読ください
⇒ お申込みは仙台事務所までお電話を !!

ハガキや切手、コピー用紙などを、是非、カンパ下さい!!